

木谷小学校 コミュニティスクールだより 令和5年9月8日発行 第23号

木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

地域の方から学んだこと

【JAの皆様 地域の皆様 赤ジャガイモ植え 9月8日(金)】

JAの皆さんや畑の持ち主の国重さんや池岡さんなど8人の方がお世話をしてくださいました。畑は、草1本もなく柔らかくととてもきれいでした。広い畑は、3年生用に植える場所だけ残してくださいました。

植えるのは、たねや苗でなく「たねいも」でした。まず、自分たちの靴の間隔に種芋を置いていきます。そして、靴底で踏んでいきます。



次に、土をかけていきます。自分の筋で出来たら、藁をかけていきます。

最後に藁の上に土をかけるのは、ジャガイモづくりのプロのみなさんがやってくださいました。3年生の児童たちも挑戦させていただきました。

- なぜ、足で踏んでいくといいのか？
- なぜ、わらをかけるといいのか？
- なぜ、植える筋にはまっすぐになったり、ななめになったりしているのか？
- 今、植えてある国重さんの畑から発芽したら、今日植えた3年生の畑からどのぐらいで発芽するのでしょうか？
- どんな発芽の芽がでるのでしょうか？

たくさんの「？」がでていました。

机上ではできない学習です。足しげく3年生の畑を見学します。保護者の皆さんも時間があるときに、ご覧になられてください。丁寧に植えることができました。お世話くださった皆さん、ありがとうございました。次回もよろしくお願ひします。

3年生のみんなとジャガイモの成長とくらべっこです。どんなふうに育っていくのか観察を続けていく予定です。

